

下関の港と海の情報誌

# しものせき Port News

2024  
autumn

令和6年10月  
Vol.32

国土交通省九州地方整備局下関港湾事務所広報誌 しものせきポートニュース

## Contents

【馬関港開港160周年企画】下関港開港秘話  
下関港海岸整備進捗状況  
みなとで働くプロフェッショナル・ファイル  
港の見学会を行いました  
トピックス  
「リフレッシュ瀬戸内」海岸清掃  
カイキョークルーズ  
クルーズ船寄港情報  
編集後記



ド・ハート筆 第三次攘夷戦争図（出典：下関市）

## 【馬関港開港160周年企画】馬関港開港秘話

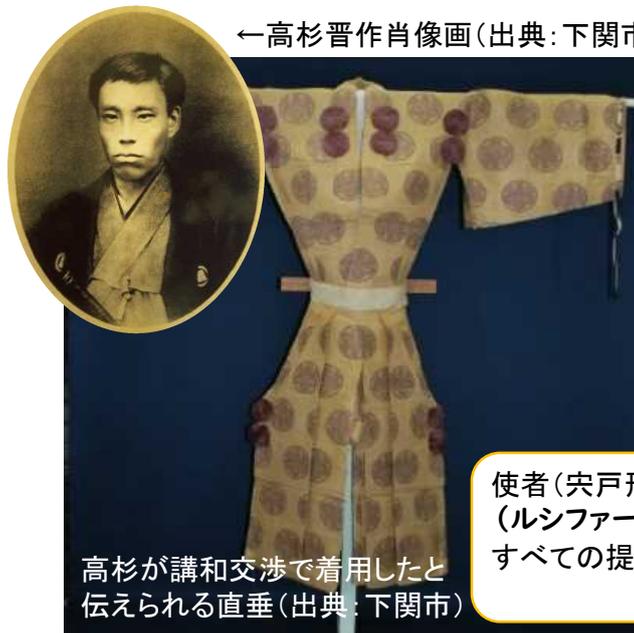
1864(元治元)年8月、外国船が自由に関門海峡を通過することができるようになりました。当時の下関港の名称「馬関港」の開港から160周年を記念し、馬関港開港秘話を探ります。

1853年(嘉永6年)6月、アメリカのペリー艦隊が浦賀に来航。武力を背景に日本の開国を求め、1858年(安政5年)、幕府は勅許(天皇の許可)を得ないままアメリカと通商条約を締結しました。その後、オランダ、ロシア、イギリス、フランスとも条約を結びますが、国内では幕府への批判が高まりました。

貿易が開始されると物価の高騰など生活への影響が出たことで、人々の欧米諸国への反発は増大することとなります。対外問題をきっかけに日本国内では「夷狄(外国)を攘う(退ける)」ことを意味する攘夷思想が芽生え、強硬な攘夷派であった長州藩は、馬関海峡を通過する外国船の無差別攻撃を行いました。1864年(元治元年)8月5日、四カ国連合艦隊の下関砲撃により、下関戦争が開戦。戦力の差は圧倒的であり、6日には連合艦隊は下関砲台を占拠しました。

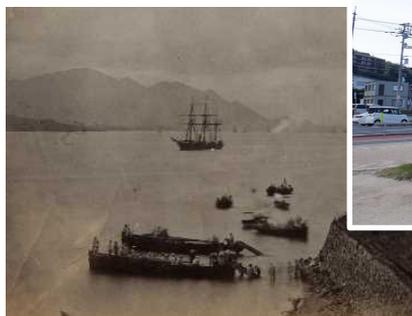
下関戦争で惨敗した長州藩は、講和使者として高杉晋作を任命。高杉晋作は萩藩家老の養子「宍戸刑馬(ぎょうま)」と名乗り、8月8日と8月14日の講和交渉に参加しました。

←高杉晋作肖像画(出典:下関市)



高杉が講和交渉で着用したと伝えられる直垂(出典:下関市)

みもすそ川公園の砲台レプリカ→



←奪われた壇ノ浦砲台の大砲(出典:下関市)



使者(宍戸刑馬と名乗った高杉晋作)は艦上に足を踏み入れた時には悪魔(ルシファー)のように傲然としていたのだが、だんだん態度がやわらぎ、すべての提案を何の反対もなく承認してしまった。

(アーネストサトウ「一外交官のみた明治維新」より)

### 下関戦争講和条約

1864年(元治元年)8月14日締結

講和成立により、馬関港(下関港)は事実上の開港を迎えた。

第一、今後下関海峡を通過するあらゆる国の艦船は、友好的な方法で取り扱われる。艦船は石炭、食糧、薪、水、さらに他のあらゆる必需品も購入を許可される。下関の湊は激しい風や潮流を蒙りやすいので、天候陰悪に苦しむ人々は障害なく上陸を許可される。

第二、新たな砲台を建設しないばかりでなく、以前のものに修復を加えたり、そこに大砲を備えたりしない。

第三、下関の町は最初に外国艦船へ砲撃したので当然焼き払われてもよさ(※1) そうなのだが、破壊されずに置かれた。これに対して賠償金が支払われ、さらにこれに加えて、遠征の全経費が(侯によって)支払われる。この二点に関しては江戸における外国公使の決定を待つことに合意する。

(中略)

(署名)宍戸備前

写真なり(署名)フレデリック・ローダー

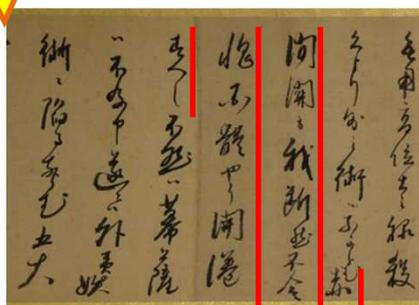
(署名)毛利出雲

(署名)アーネスト・サトウ

(※2)

(※1)井上馨の回想によると、高杉晋作は長州が攘夷を決行したのは朝廷・幕府の命を遵奉した結果であるから、幕府に賠償金を要求するのは当然のことだと主張。その後の協議で幕府が四カ国へ300万ドルを支払うこととなり、明治7年まで支払っている。

(※2)本文書に松平大膳大夫慶親(後の毛利敬親(長州藩主))が署名している。



条約締結の翌年、高杉晋作が大田市之進ほか七名に宛てた書状に「赤間関も我断然不令愧国体やう開港すべし」[訳:赤間関(下関)も(他港のように外国の圧力で開港するのではなく、)国として恥ずかしくないよう自ら開港すべき]とあり、高杉は下関の開港によって、長州藩を五大陸に押し出し、朝敵となった長州藩を日本から独立させる壮大な構想を描いていたことが読み取れます。

## 下関港海岸整備進捗状況

下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業では、高潮対策のため、長府・壇ノ浦地区4.2km、山陽地区7.8kmの海岸整備を実施しており、着々と工事が進んでいます。



## みなとで働くプロフェッショナル・ファイル

下関港海岸の整備工事を行っている東亜建設工業(株)で働く女性技術者にインタビューを行いました。

### Q1. この仕事を選んだ理由を教えてください。

大学は文系で法学部出身です。不動産系の勉強をしていましたが、物を作る方に興味が湧き、卒業後派遣で働いたのがきっかけです。

### Q2. 仕事のやりがいは？

一個一個自分が携わった構造物が形として未来に残ることです。「私たちの今が、社会の未来を創る」という弊社のキャッチコピーにも魅力を感じました。

### Q3. この仕事をしていて大変なところ、辛いと感じることはありますか？

私は施工管理の業務を行っていますが、責任感が大きいところです。一つのミスが大きな事故に繋がるため、常に人の命を背負っているという責任と強い自覚を持って安全第一で業務を行っています。

### Q4. どんな人が向いていますか？

コミュニケーション力が求められるため、人と話すのが好きな人が向いています。

### Q5. この仕事の魅力は何ですか？

未来に残り、地図にも残る仕事です。カッコイイと思います。

### Q6. 土木技術者を目指す女性にメッセージ

トイレも綺麗ですし、イメージよりも汚れずに働くことができます。私は文系からの転身でしたが、資格の条件が緩和されているのでどんどんこの業界に入ってきてもらいたいです。



東亜建設工業(株)  
中城 杏美叶 さん

## 港の見学会を行いました

### 〔下関市立王喜小学校の5年生の皆さん〕

令和6年7月12日、下関市立王喜小学校の5年生25名を対象に港の見学会を行いました。

長州出島で貿易を中心に港の必要性、下関港の特徴や関門航路の役割を学習してもらい、業務艇に乗船し、北九州工業地帯などを海上から見学しました。児童の皆さんからは後日、「海にも道があるのがわかった」「船からの景色がとてもきれいだった」など心のこもったお手紙を頂きました。



### 〔彦島地区まちづくり協議会の皆さん〕

令和6年8月20日、彦島地区まちづくり協議会の皆さんを対象に現場見学会を行いました。港や航路の役割と必要性など下関港湾事務所の事業に関する座学の後、海上から彦島周辺を視察することで、彦島の魅力を再発見して頂く有意義な見学会となりました。後日、「海から見ることの大切さを改めて実感した」などお礼のお手紙を頂きました。



# トピックス

## 「リフレッシュ瀬戸内」海岸清掃

9月28日、下関市長府宮崎町の御船手海岸で行われた「リフレッシュ瀬戸内」海岸清掃に参加しました。

この活動は、下関市では平成5年に開始され今回で30回目。清掃活動には、地域住民の方々をはじめ、下関港湾協会、下関港運協会、下関海の日協賛会、国・市職員など、総勢339名が参加しました。美しい海岸づくりのために今後もこの活動を続けて参ります。



## カイキョークルーズ



カイキョーリボンプロジェクト社会実験の一環で「カイキョークルーズ」参加者を募集しています。是非皆さまご参加下さい。

### 歴史クルーズ

運航日 **土曜運航 11/9**

乗船場 関門汽船唐戸棧橋

募集定員 各回先着70名

旅客料金 大人1800円/小学生900円

※小学生未満は大人1人に付き1人無料

※その他の割引についてはHPをご覧ください

運航時間 AM11:00出発～12:00帰港(約60分の遊覧です)

※AM10:45までに集合

カイキョークルーズ



## クルーズ船寄港情報

インバウンド観光の本格回復が期待されており、下関港に続々と国際クルーズ客船が入港しています。

2024クルーズ寄港実績・予定



2025クルーズ寄港予定



令和6年8月15日入港 MSCベリッシマ(長州出島)



令和6年9月4日入港 MSCベリッシマ(長州出島)



令和6年9月9日入港 メディタラニア(長州出島)



## 編集後記

4月からPort news作成の担当者が変更となり6ヶ月が経ちました。去年は事務所が行っている事業や工事を中心に紹介させていただきましたが、今年は下関の魅力を伝えられるよう幅広くまた分かりやすくご紹介しようと奮闘しています。今年からXも投稿しておりますので是非ご覧ください。(内山)

下関港湾事務所X



国土交通省 九州地方整備局  
**下関港湾事務所**

〒750-0066 山口県下関市東大和町2丁目29-1  
TEL (083) 266-3291  
HPアドレス <https://www.pa.qsr.mlit.go.jp/shimonoseki/>

「海と港の総合窓口」  
全国共通フリーダイヤル **0120-497-370**

受付時間: 9:30~12:00と13:00~17:00(土・日・祝を除く)

ご意見・ご感想をお聞かせください。

